

## 「民による公益の増進」のためのラウンドテーブル 意見交換の趣旨及び視点例

### <全体趣旨>

公益の増進を図るにあたり、私人の意志に基づき設立できる法人の形態は複数ある。その選択にあたっては、制度の相違や社会活動上見受けられる様々な特性を踏まえ、法人の運営方針に適した形態を選択することが重要と考えられる。

また、各法人が安定的・継続的に活動を継続していくためには、役員・職員の経営管理力を強化し自律的運営力を高める必要があり、補完的に外部機関・専門家を適切に活用していくことも考えられる。

これらについて、各法人形態を経験した公益法人の役員・職員の参画を得て意見交換を行い、知見を共有し全国へ発信することを通じて、公益の増進を図る法人の設立や経営管理の充実を促進し、民による公益の実現に資する。

### <視点例>

#### 1. 法人形態の選択に当たり検討した点

- ① どのような理由でこれまで辿ってきた各法人形態を選択してきたのか。
- ② いくつかの形態を経て、共通すると感じた点あるいは異なると感じた点は何か。
- ③ 公益法人を選択したことについて、現在どのように考えているか。

#### 2. 法人形態の変更に当たり必要となった能力

- ① 変更過程において、役員・職員にどのような能力が必要であったか。
- ② どのような業務についてどのような外部機関・専門家を活用したか。

#### 3. 今後の法人運営に当たり充実すべき点

- ① 役員・職員の役割の発揮や能力の向上のためにどのような取組が必要か。
- ② 自主的・自律的運営を確保しつつ、外部機関・専門家をどのように活用すべきか。